

# 各県会長に要請 自民候補の推薦

公益社団法人「日本社会福祉士会」

公益社団法人「日本社会福祉士会」(西島善久会長)が都道府県社会福祉士会議会議(2日)で、自民党的橋本岳前衆院議員(元厚生労働副大臣)を総選挙で推薦するよう要請していましたが、分かりました。公益社団法人は、公益事業を中心的とし、税制上の優遇も受けています。関係者からは、「全國には多様な考え方、立場の人方がいる。特定候補者の推薦要請はやめるべきだ」と批判の声が上がっています。

## 関係者から抗議の声

本紙が入手した同会の内部資料「橋本岳への推薦協力について(お願ひ)」によると、橋本前議員から推薦協力の依頼がありました。

安倍・菅を支え  
推薦する理由として、  
橋本前議員が「地域共生  
社会推進に向けての福祉  
専門職支援議員連盟」の  
事務局長であることをあげています。しかし同氏は、  
スレッド

りつけってきた安倍・菅  
政権を支えてきた人物で、社士の養成に携わる高木  
博士が前進の勢い

←

スレッド

公益社団法人日本社会福祉士会  
@CSWofJAPAN

厚生労働副大臣である橋本がく議員主催の前進のつどに、本会含めて関係団体の皆様が参加しました。

今後のさらなる福祉の推進のため、皆で気持ちを新たにしました。



2019年11月29日 19:44

8リツイート 16いいね

2019年に開催された橋本岳の政治資金パーティーに社会福祉士会関係者が出席していたことを示す同会のツイッター

岐阜県社会福祉士会会員でもある高木さんは、西島会長・理事会での抗議署名を取り組み、3回で賛同を寄せた福岡人の名簿を同会に送付しました。

### 信用にかかる

橋本教授は、同会が採択している「社会福祉士の倫理綱領」に、「差別、貧困、抑圧、排除、無関心、暴力、環境破壊など」の無い、「自由、平等、共生に基づく社会主義の実現をめざす」と記載しています。倫理綱領の実現に向けて社会・政治の改革を行なうと掲げ、「推薦依頼は、倫理綱領の実現に向けて社会・政治の改革を行なう」と話します。

講習会は、同会の財政について、「多額な会費を有する都道府県社会福祉士会会員の会費から運営資金の一部が拠出されてしまう」として特定候補の推薦は妥当なものとはいえない、「政治活動に関する「法的規制はないもの」の公益社団法人としての公信力をもかかわる問題」と掲げています。

高木さんら有志は、推薦依頼をした会員連絡の撤回、経緯の開示、会員説明などを求めています。

同会はこれまで、公式ツイッターで橋本岳の政治資金パーティーに参加したこととを明らかにし、批判を受けてきました。

同会はこれまで、「公

私でもある高木さんは、西島会長・理事会での抗議署名を取り組み、3回で賛同を寄せた福岡人の名簿を同会に送付しました。